

「エネルギーの供給」の学習活動・内容

2. 大切なエネルギー エネルギーの供給

日本と外国のエネルギーの輸入依存度（輸入に頼る割合）のグラフを見ましょう。自分の国はほとんど自給自足でない国は、いずれも数字の異なっています。

●主要国のエネルギー輸入依存度●

このグラフを見て、わかったこと、気づいたことを書きましょう。

●日本の原油輸入相手国●

このグラフを見て、わかったこと、気づいたことを書きましょう。

子どもへの指示 1

「主要国のエネルギー輸入依存度」のグラフを見て、分かったこと、気づいたことを書きましょう。

日本、韓国、イタリア、ドイツ、フランスの輸入依存度が高いことを確かめる。カナダ、ロシアは資源大国であり、ロシアは約80%を輸出している。

子どもへの指示 2

「日本の原油輸入相手国」のグラフを見て、分かったこと、気づいたことを書きましょう。

サウジアラビア、アラブ首長国連邦、カタール、クウェート、イランなど、すべて中東の国々であることを確認する。

原油輸入価格は安定していない

「資料10 原油輸入価格」(P44)で見ると、原油輸入価格は常に動いている。

用語 一次エネルギーと二次エネルギー P52

チェック

日本のエネルギーの内わけ

「電源別発電電力量」(「改訂版 エネルギー学習スキル」P11)のグラフより、日本の発電資源は、火力発電の占める割合が多いこと、原子力発電の燃料資源であるウランを含めて輸入に頼っていることを説明する。

原油以外の化石燃料輸入相手国

「資料8 日本の石炭・LNG輸入相手国」(P43)で、原油以外の化石燃料輸入相手国が分かる。

政情不安な中東から約83%輸入

日本は、エネルギー資源を100%近く輸入に頼るエネルギー資源輸入大国であり、争いがつづく中東から石油の約83%を輸入している。

日本の中東依存度

日本の中東依存度は、高い時は85%以上、低い時でも約70%である。「資料9 原油輸入の中東依存度」(P44)参照。